

助産師が伝える性教育

いのちの現場で働いている助産師だからこそ、いのちの大切さを伝えることができますと思います。小さな子どもたちから思春期まっただなかの子どもたちへ、助産師が伝える性教育が必要だと感じます。いのちのかけがえのなさ、大切さ、すばらしさを実感し、それらの体験を共有することを通して、子どもたちは自らの存在を肯定できるのではないのでしょうか。さまざまな場面で展開する助産師が伝える性教育を紹介します。